

# 令和5年12月に決定した研究開発構想に係る指定基金協議会に参加が想定される関係行政機関等について

- 令和5年12月に決定した9の研究開発構想については、資金配分機関による採択結果公表後、研究開発構想ごとに1つの指定基金協議会を設置する予定です。当該指定基金協議会にそれぞれ参加が想定される関係行政機関等について、以下に記します。なお、今後変更の可能性あります。

## ①「海中作業の飛躍的な無人化・効率化を可能とする海中無線通信技術」指定基金協議会（仮称）

設置大臣：文部科学大臣、内閣総理大臣

関係行政機関等：内閣府（総合海洋政策推進事務局）、警察庁、外務省、経済産業省、国土交通省、防衛装備庁、JST、PO

## ⑥「耐熱超合金の高性能化・省レアメタル化に向けた技術開発及び革新的な製造技術開発」指定基金協議会（仮称）

設置大臣：文部科学大臣、内閣総理大臣

関係行政機関等：外務省、経済産業省、防衛装備庁、JST、PD

## ②「デジタル技術を用いた高性能次世代船舶開発技術及び船舶の安定運航等に資する高解像度・高精度な環境変動予測技術」指定基金協議会（仮称）

設置大臣：文部科学大臣、内閣総理大臣

関係行政機関等：内閣府（総合海洋政策推進事務局）、外務省、経済産業省、国土交通省、海上保安庁、防衛装備庁、JST、PD

## ⑦「輸送機等の革新的な構造を実現する複合材料等の接着技術」指定基金協議会（仮称）

設置大臣：文部科学大臣、内閣総理大臣

関係行政機関等：外務省、経済産業省、国土交通省、防衛装備庁、JST、PO

## ③「高高度無人機を活用した災害観測・予測技術の開発・実証」指定基金協議会（仮称）

設置大臣：文部科学大臣、内閣総理大臣

関係行政機関等：警察庁、外務省、経済産業省、海上保安庁、防衛装備庁、JST、PO

## ⑧「多様な物質の探知・識別を可能とする迅速・高精度なマルチガスセンシングシステム技術」指定基金協議会（仮称）

設置大臣：文部科学大臣、内閣総理大臣

関係行政機関等：警察庁、外務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、防衛装備庁、JST、PO

## ④「セキュアなデータ流通を支える暗号関連技術（高機能暗号）」指定基金協議会（仮称）

設置大臣：文部科学大臣、内閣総理大臣

関係行政機関等：内閣官房（内閣サイバーセキュリティセンター）、デジタル庁、総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、海上保安庁、防衛装備庁、JST、PO

## ⑨「脳波等を活用した高精度ブレインテックに関する先端技術」指定基金協議会（仮称）

設置大臣：文部科学大臣、内閣総理大臣

関係行政機関等：内閣府（健康・医療戦略推進事務局）、総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、防衛装備庁、JST、PO

## ⑤「ノウハウの効果的な伝承につながる人作業伝達等の研究デジタル基盤技術」指定基金協議会（仮称）

設置大臣：文部科学大臣、内閣総理大臣

関係行政機関等：外務省、経済産業省、防衛装備庁、JST、PO

✓ ①～⑨の研究開発構想は、すべて経済安全保障重要技術育成プログラム研究開発ビジョン（第二次）で支援対象とされている技術です。

✓ 個別研究型の研究開発構想のうち、事業開始時点で技術成熟度が比較的低いものや実現可能性調査（FS）を実施するものの中には、プログラム・オフィサー（PO）を経済安保推進法上の研究開発代表者（「研究開発等を代表する者として相当と認められる者」）とみなし、事業に参画する研究者を代表してPOのみが協議会に参加する場合もあり得ます。